



新型コロナ感染拡大中！

初期症状は「のどの違和感」だけのケースも？！

誰もがウイルスを持っているものとして対策を！

感染対策できることは・・・

自分や家族の風邪症状
があれば休む。

食事前・トイレ後の手洗い。

ハンカチ持参してますよね？



ゆるんでいますよ～

常時換気

防寒して、ドアは開けたまま

教室など屋内では
マスク着用（予備持参）

登校後も健康チェック！

部活前も健康チェック！

こんな時はどうする？

【ケース1】 昨晚からののどの違和感がある。今朝は熱がないから学校に行きたい・・・

⇒ コロナの初期症状は「のどの痛み」など軽症です。
コロナであれば感染力はある時期なので学校は休みます。

【ケース2】 濃厚接触のため5日間の自宅待機期間が明けたが、頭痛がある・・・

⇒ いつもと違う不調があれば休みます。待機期間5日を過ぎて休んでも
欠席扱いになりませんので、心配せずに休んでください。

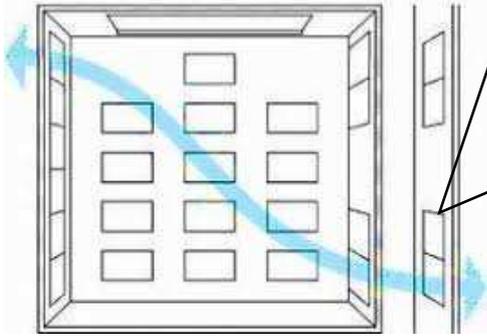
【ケース3】 元気に登校したけれど、授業中にだるさとのどの痛みが出てきた・・・

⇒ はやめに、保健室か担任の先生に相談してください。

新型コロナウイルス感染症やインフルエンザの場合は、医療機関で登校許可に関する証明書や
検査結果を発行してもらう必要はありません。学校（担任）へ連絡をしてください。

とにかく換気！！

対角の窓とドアを
常時 10 cm開けるだけ

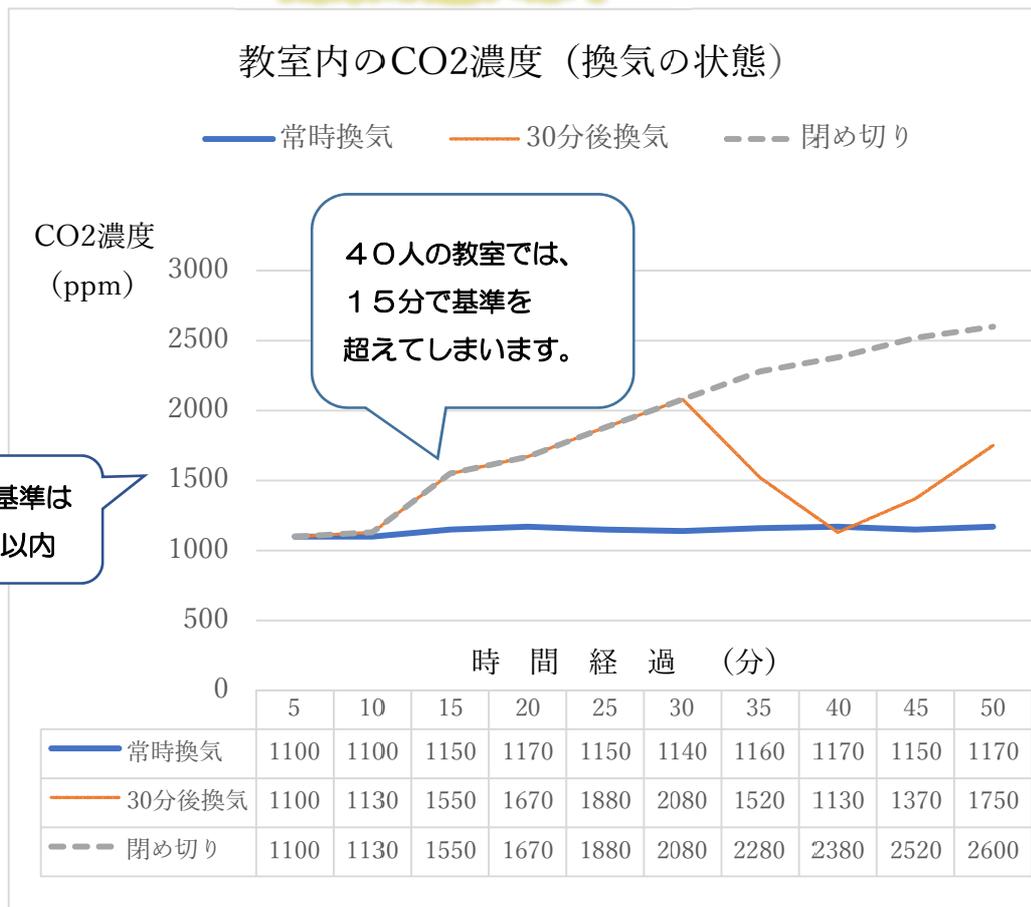


換気のポイント

- ◇ 上窓を開けると、直接冷気が当たらずに暖房効率も良い。
- ◇ サーキュレーターや扇風機で上にたまった暖かい空気を循環する。
- ◇ 廊下の窓も開ける。
- ◇ CO₂モニターで 1500ppm 以下を維持する。
- ◇ 防寒着やひざ掛け等で暖かく工夫する。
- ◇ ファンヒーターの排気が窓から入ってこないように、

30分おきに全開 vs 常時対角窓ドア 10cm 開放

効果の違いは？



30分後にドアと窓を全開にすると、基準の 1500ppm を下回りますが、閉めるとすぐに基準を超えてしまいます。常時換気は基準値を超えることがなく、常に清潔な空気を維持できます。乾燥した冬場はインフルエンザも流行する時期なので、重ね着で暖かくし、暖房を扇風機で循環させるなど工夫をしての常時換気に努めましょう！